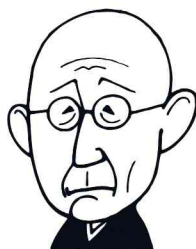
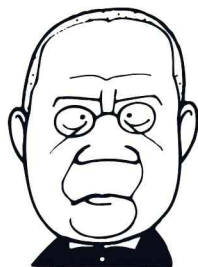


おおた 文化の森

大田文化の森運営協議会発行情報誌



かわばた やすなり
川端 康成 小説家
(1899~1972) 大阪府生



おおた文化の森

文化の森に Zoom Up

Bunkanomori Topics & Event Calendar

話題の人：小野清子さん

わが街おおたのグッドパートナー

大森工業高等学校

みなさんのおかげです

19才の時初めて、伊豆へ旅行して以来10年間湯ヶ島を行き来し、旅先で「伊豆の踊子」を執筆その後「雪国」「千羽鶴」「山の音」などを発表。文化勲章、ノーベル文学賞を受賞。馬込臼田坂には尾崎士郎の誘いで移り住む。

大田文化の森運営協議会 ☎03-3772-0770
施設利用に関するお問い合わせは……☎03-3772-0700

救急指定 24時間

医療法人社団 松和会

池上総合病院

- 内科 ●循環器科 ●消化器科 ●呼吸器科 ●神経内科 ●呼吸器外科
- 眼科 ●耳鼻咽喉科 ●小児科 ●皮膚科 ●婦人科 ●歯科口腔外科
- 外科 ●整形外科 ●リウマチ科 ●脳神経外科 ●心臓血管外科
- 泌尿器科 ●麻酔科 ●放射線科 ●リハビリテーション科 ●人工透析(昼・夜) ●健診センター

文化プレーヤー 募集中!

大田文化の森を舞台に活躍して下さる
“文化プレーヤー”を募集しています。

様々な情報を提供するために、年度ごとに登録の更新制を設け、サポートしていただく活動内容を、前もってお知らせしています。経験・年齢は問いません。ボランティア精神があればOKです。

「文化プレーヤーって何?」、「文化の森での活動にはどんなものがあるの?」、「興味があるわ」……といった感想をお持ちの方、是非一度来館、或いはご連絡下さい。

お問い合わせ先
大田文化の森運営協議会 TEL 3772-0770
FAX 3772-0704

運営協議会では「カラオケ・盆踊り大会」の開催にあたり、新井自治会連合会や近隣の方々と一緒に、みなさんが広場で踊ったり、ホールで歌をうたったり聞いたり、楽しく過ごすひと時を作っていきたいと考えています。三回目の開催となる今年もそろそろ準備が始まります。当日の参加はもちろん、作り手には誰でもなれますので、興味のある方は文化プレーヤーとなつてご参加下さい。



「カラオケ・盆踊り大会」を
七月三〇(金)・三一(土)日開催
おたのしみに

表紙の人物紹介



山本有三 (小説家) 1887~1974 栃木県生まれ
芥川賞の制定にかかわる。参議院議員。
S12~28年大田区在住。『米百俵』が最期の戯曲となる。
JR三鷹駅から玉川上水沿い「風の散歩道」にある記念館(旧邸)は大正ロマンあふれる建物である。



山本周五郎 (小説家) 1903~1987 山梨県生まれ
S5~21年馬込に居住し、万福寺付近を散策した。最初の妻を亡くした時は空襲が激しく、物資も欠乏していたので、本棚を解体して棺桶を作ったという。その後横浜に移り、そこで死去。



吉屋信子 (小説家) 1896~1973
T13~15年大森北に居住し少女小説の作家としてスタート。
宇野千代とも交流があった。戦時中に宗有為子の名で俳句をはじめ、のち高浜虚子の指導を受け『ホトトギス』同人となる。
鎌倉市文学館の近くに記念館がある。



稲垣足穂 (小説家) 1900~1977
T12年『千一秒物語』を刊行した。その後ニコチンとアルコール中毒にかり創作不能となる。
S21年以降は少年愛を扱った小説を発表した。『彼等』『少年愛の美学』など。詩人としても多くの詩集を出版している。

今号から
「おおた文化の森」の
表紙が変わりました

今号から表紙を見てお気づきの方もいらっしゃると思います。前号で予告の通り、表紙が新しくなりました。

文化の森のイメージキャラクターである「森のはつぴ」から新しく、大田区にゆかりのある文士たちを表紙にあしらえてみました。

中でも馬込界隈は「文士村」といわれるほど、多くの文士が住んでいたことで有名です。今回取り上げた五名の文士たちは、文化の森館内2階のエレベーターホールにパネルとなつてみなさんをお待ちしております。

四月から
運営協議会委員は
新体制でスタート

大田文化の森でのイベント企画・実施運営の決定を担うために設けられた運営協議会。開館する前の平成一三(二〇〇一)年二月から始まった第一期任期がこの三月で終了しました。

四月からは、継続して委員を続けるメンバーと、これまでの委員と交替する新しい委員とで活動を展開します。

新しい委員は、昨年一月二一日の区報で公募の公示があり、一六人の応募の中から七人が選ばれました。

新体制になつての運営協議会にどうぞご期待下さい。

整形外科・リハビリ科・リウマチ科・麻酔科(ペインクリニック)

岡田整形外科リハビリセンター

診療時間

平日 AM9:00~PM1:00
PM3:00~PM6:20
木・土曜 AM9:00~PM1:00
日曜 AM9:00~PM12:00
休診日 祝日・第1、第3日曜

☎3736-3563

ご希望によりリハビリ治療のための車での送迎をいたします。

〒144-0052 大田区蒲田1-9-11
JR蒲田駅より5分・蒲田中学校うら

大田文化の森運営協議会主催企画

●おはなしのへや 4階保育室
 第1、3水曜 15:00～15:30
 絵ほんや紙しばいの読み聞かせ、手遊びなど。いろいろなおはなしを用意し、みんなをまっています。
 (5月5日はお休み) 参加無料

●おじいちゃん、おばあちゃんのミーティングルーム
 毎週水曜 10:00～11:45
 文化の森に来れば、いろいろ楽しい事に出会えます。健康講座、コース、その他バラエティに富んだ集いが盛り沢山。当日会場へお越し下さい。
 参加無料

●わくわく子ども科学の森
 6/12,19,26日 各土曜 10:00～11:30
 実験や体験を通じて科学の楽しさ、面白さを知り、興味を引き出すきっかけ作りとしての取り組み講座。4月は「公開実験」、6月は「空気実験」、8月には「ドライアイス実験」を予定。
 事前申込・定員30名 参加無料

●公開実験「真空の世界・しゅぼしゅぼ」
 4月24日土曜 10:00～11:30
 参加希望の方は当日直接会場へ(先着35名、第2集会室)

●手話Dream2004 集会室
 毎週水曜 19:00～21:00
 手話の勉強と共にゲーム、劇、その他を通して頭で手話を覚えるだけでなく体を使って様々なコミュニケーションを行います。劇の上演も計画しています。
 会費1ヶ月1,000円(学生500円)

●大田文化の森合唱団 多目的室
 第1・3月曜 18:50～21:30
 第4 日曜 13:00～16:00
 モーツァルトの「レクイエム」と混声合唱組曲「水のいのち」などを月3回練習し、演奏会を開催します。初心者、学生の方、大歓迎!
 会費(学生半額) 1ヶ月 3,000円

運営協議会の企画に
 もっと関わってみませんか?
 文化プレーヤー募集中!
 詳細は2ページをご覧ください。

「サロン・ド・文士村」へのお誘い

昭和初期、多くの文士や芸術家が住んでいた、文士村のゆかりの地(現在の大森一帯)について、講演・散策などを行います(4月より全6回開催)

第1回 サロン座談会 「馬込文士村を語ろう!」
 4月18日(日) 午後1時30分～3時30分 第3・4集会室
 参加費:300円(当日持参) 申込不要・当日直接会場へ

第2回 サロン見学会 「川瀬巴水と大田区」(散策)
 5月16日(日) 午後1時30分～3時30分 第3・4集会室
 参加費:300円 申込:5月10日必着でハガキかFAX

第3回 サロン朗読会
 「萩原朔太郎と室生犀星～馬込の詩人たち」
 6月20日(日) 午後1時30分～3時30分 第3・4集会室
 参加費:300円(当日持参) 申込不要・当日直接会場へ

内容についてのお問い合わせ

馬込文士村継承会

TEL/FAX 03-3771-4846 (矢野)

【今後の予定】

第4回 サロン講演会 7月18日(日)
 「アインシュタインと馬込の文士達」
 第5回 サロン講演会 8月22日(日)
 「三島由紀夫の世界を語る」
 第6回 サロン座談会 9月19日(日)
 「新撰組と下母沢寛」

大田文化の森運営協議会 公募による事業

2月29日に締め切りました、今年度の第1回公募企画のうち、「実施したい企画」へは28企画の応募がありました。残念ながら、この情報誌の最終原稿時点では選考中のため、掲載することができません。ご了承下さい。

また「実施してほしい企画」への応募は6件ありました。こちらは、大切な意見としてとらえ、今後運営協議会の実施事業の検討課題とさせていただきます。ありがとうございました。

講座などの申し込み方法について

各種講座の受講を希望する方は、ご希望の講座名と、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、締切日までに以下の方法でお申し込み下さい。特記がないものは、応募多数の場合、抽選となります。

- 1) ハガキで応募(消印有効) 〒143-0024
 大田区中央二丁目10番1号 大田文化の森運営協議会
- 2) FAXで応募
 03-3772-0704宛に、必要事項を明記して送信
- 3) 大田文化の森へ申込用紙を持参する。
 必要事項を記入して1階フロント横の黄色い箱に入れて下さい。



蒲田音楽学園

創立52年の伝統

25名のバイオリン講師をはじめ、ピアノ、フルート、その他、多数の講師陣が初心者から上級者まで幅広い年齢層に合わせ、習う人の気持ちになってご指導させていただきます。

<指導科目>

バイオリン、ピアノ、フルート、
 ビオラ、チェロ、声楽、ボーカル、
 ドラム、アコーディオン、ギター、
 サックス、ゴスペル他、
 在籍生徒数約1000名



楽しく続ける、はじめの一步
 —プロの道へも趣味の道へも—

〒144-0051 東京都大田区西蒲田4-11-5 TEL.3753-6302 FAX.3752-5656
 E-mail k-music@estate.ocn.ne.jp URL http://www.kamata-music.co.jp/

大田文化の森運営協議会について

今年に入ってから「大田文化の森運営協議会」が新聞や専門誌で取り上げられることが多くなりました。

運営協議会の特徴は、区長から委嘱を受けた区民が、文化の森での事業運営を、企画から実施・PR活動・事業報告まで、自主的に行う方針を立て、事務局機能までを担っていること。この方式は全国から注目を浴びています。協議会委員が勉強会やシンポジウムに招かれるまでになりました。

Q 運営協議会委員は何名ですか。また、任期は何年？
A 定員は一五名、任期は一期三年で、最長二期まで。この四月から新たな任期が始まります。

Q 運営協議会委員とお話をしたいのですが。
A 文化の森の4階に協議会事務局があります。平日九時～五時は事務スタッフがいいます。委員は基本的にボランティアであり、全員が常駐しているわけではありません。今後組織改編を行うため、この状況は改善される予定です。お会いしたい委員がいる場合は、事前に連絡の上お越しください。

Q 運営協議会の企画に関わりたいのですが、どんな方法がありますか？
A 一つは「公募企画」に応募していただくこと。もう一つは文化ブレイヤーになって各実行委員会に参加していただく方法があります。前者は、企画をお持ちで「新しく何かを始めたい」という方々を支援するもの。後者は、イベント当日のお手伝いも含みますが、運営協議会の企画を検討する実行委員会に参加することができます。

Q 運営協議会の最高議決機関である「文化会議」は公開されていますか？
A 文化会議では、各部会や実行委員会などで検討した内容の報告がなされ、それを基に委員が議論・検討し決定しています。傍聴をご希望の方は、事前に運営協議会事務局までご連絡下さい。

■運営協議会会議（文化会議）はどなたでも傍聴できます
運営協議会の最高議決機関である「文化会議」は公開されています。
文化会議では、各部会や実行委員会などで検討した内容の報告がなされ、それを基に委員が議論・検討し決定しています。傍聴をご希望の方は、事前に運営協議会事務局までご連絡下さい。
これまでは第二・四火曜夜間に開催しておりました。四月以降の開催日程は、運営協議会事務局までお問い合わせ下さい。
大田文化の森運営協議会
電話 三七七二一〇七七〇
FAX 三七七二一〇七〇四
(平日 午前九時～午後五時)

「文化の種まき祭」 三月六日実施 地域連携の一步と二年間の成果報告

去る三月六日(土)「文化の種まき祭」が開催され、当日は文化ブレイヤーの協力のもと、大田文化の森合唱団の歌声と共に始まり、多彩な催し物が行われました。

■「防災」がテーマ
今回は「防災」をテーマにイベントを展開。佐伯栄養学校の学生さんが、乾パンやコンビーフなどを使った料理を披露。また、大森消防署のご協力の下、レスキュー隊やはしご車への試乗体験を実施しました。

■「議員さんの部屋」
党派を越えた議員さんに身近に話を聞いてもらえるとという少し変わった趣の企画。当日は、熱心に区政について議員さんも来場者も語っていました。

■「春風亭朝之介さんの落語」
中央四丁目在住の落語家・春風亭朝之介さんが地域のために一席を設けてくださいました。

■一期・三年の報告会開催
報告書を作成しました
一期・三年間の運営協議会の活動を総括する報告会も行われました。当日は、西野大田区長をはじめ、各党派の区議会議員、地域自治会代表が臨席する中、これまでの活動を報告しました。これに合わせて、これまでの達成事業や実施全事業のリスト、会計報告をまとめた報告書を作成し、配布しました。

ご希望の方は、直接運営協議会事務局へお越しになるか、郵送料二〇〇円分の切手を同封の上、お申し込みください。
〒一四三三〇〇二四
大田区中央二一〇一
大田文化の森運営協議会
報告書係



— 全科診療 —

- 各種保険
- 救急・労災
- 更生医療(腎)
- 人間ドック(付属健診センター)
- リハビリ
- 中国バリ
- マタニティビクス

.....MAKITA GENERAL HOSPITAL.....

医療法人財団 仁 医 会 **牧田総合病院**

病 院 〒143-8505 東京都大田区大森北1丁目34番6号
TEL 03 (3762) 4671(代) FAX 03 (3762) 0759
附 属 健 診 セ ン タ ー 〒143-8505 東京都大田区大森北1丁目33番8号
TEL 03 (3762) 3379 FAX 03 (3762) 4037
牧 田 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 〒143-8505 東京都大田区大森北1丁目33番9号
TEL 03 (3762) 6131 FAX 03 (3762) 6132
牧 田 介 護 サ ー ビ ス セ ン タ ー 〒143-8505 東京都大田区大森北1丁目33番9号
TEL 03 (3762) 1979 FAX 03 (3762) 6132
大田区在宅介護支援センター入新井 〒143-8505 東京都大田区大森北1丁目7番6号
TEL 03 (3762) 4689 FAX 03 (3762) 7465
介護老人保健施設大森平和の里 〒143-0011 東京都大田区大森本1丁目7番6号
TEL 03 (3767) 7512(代)

話題の人

「奥さん」でなく「お外さん」に

小野 清子さん

(参議院議員 国務大臣)

国家公安委員会委員長

大田区在住の小野清子(旧姓・大泉)さんは、東京五輪・女子団体体操のメダリスト。その後、大学の講師などを務め、国会議員に。そして現在、国務大臣として多忙な日々を送られています。今回は、会議や委員会でお忙しい最中にお時間を頂戴し、お話を伺いました。

■民間スポーツクラブの先駆けは大田区発

先駆けは大田区発

■TPOにあわせたファッションを

ファッションを

東京五輪後に現役引退をする、昭和四〇年に夫の喬(たかし)さんと共に、スポーツの一般普及を目的とした体操を中心とした総合スポーツクラブ「池上スポーツクラブ」を設立する。夫の喬さんも東京五輪のメダリスト。「鬼に金棒 小野に鉄棒」と名文句でご存じの世代も多いだろう。近年ではこのクラブからソウル五輪代表の小西裕之らが育っていつている。

■日常生活の中の視点

オリンピックの経験もあり、人一倍健康には気を遣っているはず。「健康の維持管理に大切なことは」との問いに、「早寝早起き」を挙げる。「朝七時に家を出るには、五時には起きないと」という大臣。「心の準備のためには起床から二時間は必要ですね」と。一方で夜は書類に目を通す時間などで十二時を過ぎてしまうことが多い。座右の銘「昨日よりは今日、日々新たななりと、新鮮さを求める」の実践のためには不可欠なのだろう。



上・右：小野清子大臣からお話を伺う取材メンバー
下：小野清子大臣を囲んで大臣席にて



「本会議や委員会の会期中は座り通しのことが多い。そのためそれに合わせた楽な格好で会議に臨みます。一方、同じ会議に出る場合でも、答弁が予定されている場合には、自席と答弁席を行ったり来たりすることになるので動きやすい格好で臨みます。また、答弁や発言の内容によっても着こなしや色使いの選択をします。」

■「奥さん」でなく「お外さん」に

「お外さん」に

「大田文化の森という立派な施設がある。そうした場に足を運んでほしい。特に女性の方には「奥さん」ではなく「お外さん」になっしてほしい。」

■防犯と街づくり

大田文化の森が「旧区役所跡地に人の賑わいを」という主旨の下建てられた施設だということ伝えると、話はまちづくりに広がった。街に対する関心は、役職柄、防犯という観点で普段から高いそうです。「人の目が犯罪を防ぐ」ということです。例えば、犬などの散歩にいろいろな方がいる時間帯に歩いていらつしやる。こうした方々が連携をしていけば、不審者の目撃情報など、未然に犯罪を防ぐことができます。また、人同士がすれ違いに挨拶をする。そのことで「気持ちの交換」お互いが元気になる。こうした小さな一つ一つの積み重ねが街の顔を決めるのです。」

小野清子 (おの きよこ) 昭和11年2月4日 生
【略歴】
 昭和35年 ローマオリンピック大会出場
 昭和39年 東京オリンピック大会出場・体操競技団体銅メダル
 このオリンピックを最後に現役引退。慶大講師、筑波大講師、省庁の審議会委員などを経て、昭和61年7月 参議院議員初当選
 現在、3期目の任期中
【現職】 (参議院)
 国務大臣 国家公安委員会 委員長
 内閣府特命担当大臣 (青少年育成及び少子対策・食品安全)

「ここはいつも二十歳で、その気持ちを大切に」
 常に小野さんが心抱いていることであり、折々に皆さんにお話しする言葉だという。
 「こういう『お外さん』が『見られる』がために内需を拡大してくれるんです」としつかり大臣としての仕事もなされたところに「さすが」と感心。
 文化の森に関心をお持ちのようでしたが、実は、完成してからは多忙につき、まだ一度も足を運ばれたことがないとのこと。ぜひ大臣にも「お外さん」になつて文化の森へお越し下さい。
 お忙しい中
 ありがとうございます

「蒲田に文化を」あなたも一緒にどうぞ。

2F ギャラリー

- 展覧会
絵・彫刻・書・陶芸・などの個展やグループ展にご利用いただけます。
- 木曜日定休
料金/1日 (10:00~20:00)・・・35,000円
6日間・・・200,000円 ※ピアノ使用料別途 (消費税別途)

3F・4F スタジオ

- 3F・4Fともにパーティー会場としてもご利用いただけます。
※オーケストラ練習会場にもご使用いただけます。
※使用料は別表をご利用下さい。

予約・お問い合わせ ギャラリー橋本

- ご利用時間 2・3・4F AM 10:00~PM 9:00まで
大田区西蒲田8-3-6 橋本ビル2・3・4F (蒲田駅西口徒歩3分)
☎ (3731)0012 FAX. 3731-0092

地域とともに歩んだ65年

大森工業高等学校

■空飛ぶ車いす

一昨年、生徒会のボランテイアグループ「空飛ぶ車いす」がソロプチミスト日本財団から社会ボランテイア賞を受賞しました。アジアに旅行する人が飛行機で運ぶので「空飛ぶ車いす」と呼んでいます。廃棄処分される車いすを修理再生し、運輸会社の協力で成田空港へ送り届け、アジアを旅行する人の手荷物として現地の空港まで無料で届けられ、現地では全国社会福祉協議会で一年間日本で研修を受けたソーシャルワーカーによって送り届けられることになりました。

■じぶんのちからで、できること

このようなボランテイア活動は平成九年にボランテイア推進協力校の指定を受けたことがきっかけとなりました。「工業高校にこだわった」活動を模索した結果、生徒会は次の五つの活動を開始しました。

- 1 特別養護老人ホームで「車いすの清掃・点検整備」
壊れて遊べなくなってしまうおもちやを修理する「おもちやの病院」
- 2 未経験の高齢者の方を「インターネット体験教室」
ホームページを利用した「おもちやの修理教科書づくり」
- 3 廃棄される車いすを修理して、東南アジアに贈る「空飛ぶ車いす」
- 4 インターネットの
- 5

現在、大森工業高校では、国際交流をテーマとして、送られた車いすが韓国の地でのような人に利用されているのかを視察し、アフターケアとして現地でメンテナンスを行う、韓国訪問を行っています（「空飛ぶ車いす」韓国）は多くの応援団体の協力による五〇〇枚以上の書き損じ葉書と財団法人日本福祉弘済会のコーディネートによ

ちが得意とすること、自分たちでできることをしています」という姿勢で、小学校や文化施設にも出張しています。

このような学校の取り組みにより、就職内定率の高さはもちろんの事、工業高校でありながら、進学にも実績を挙げています。平成一五年度は、卒業生三三七名のうち大学・短大に五〇名、専門学校をあわせると一五二名、ほぼ半数が進学しています。

■大森機械工業徒弟学校の誕生

日中戦争後の重工業化と徴兵制度により、大森地区の中小工業は労働力不足となりました。このような状況下、大森近辺の中小機械工場は大森機械工業同志会を組織しました。

一方、かねてから徒弟養成問題の研究を続けていた財団法人協調会と日本技術教育協会は、同志会を母体として徒弟委員会を設け、業者の協同によって、徒弟の募集・教育をし、それに応じて、賃金、労働時間、積立金、徒弟終了後の待遇等につき条件を一定にするという内容の具体案を示し、富士見製作所（米沢勇作）他七工場主が発起人となり、近隣六二工場の参加加盟を得て一九三八年一二月一五日に大森機械工業徒弟委員会が設立されました。そして、一九三九年四月五日、徒弟委員会経営の大森機械工業徒弟学校入学式が挙行されました。

これが大森工業高等学校の母体となりました。その後、一九四二年大森工業学校修業年限五年、四八年大森工業高等学校（戦後学制改革による三年制）と変遷し、現在に至っています。

学校法人 大森学園 大森工業高等学校

【学校の概要】平成15年3月現在

理事長 米澤正倫
校長 井上皓司
沿革 1939年 大森機械工業徒弟学校として創立
1942年 大森工業学校開設
1948年 大森工業高等学校に校名変更
生徒数 男子 1,070名
学科 機械科、電気科、情報技術科、総合技術科
所在地 〒143-0015 大田区大森西3-2-12
TEL 03-3762-7336 (代表)
FAX 03-3766-0314
ホームページ <http://www.ohmori-th.ed.jp>

■地域に生きる「受け継ぐ伝統

ボランテイア活動による地域での活動はすでに紹介しましたが、伝統を生かした地域との信頼関係に基づいた取り組みに、二年次で行われるインターンシップがあります。

これは、夏期・冬期・春期休みを活用しての職場体験です。三日ないし五日間、地域の町工場に受け入れてもらい、現場での技術を体験学習します。これまで培われた地域の町工場との信頼関係があればこそ、大田区では珍しい取り組みとなっています。

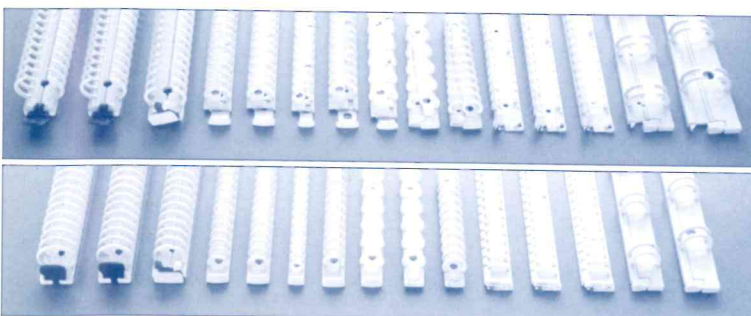
■全校をあげた

環境教育への取り組み

二年間の準備の末、昨年、環境マネジメントシステム「ISO14001一認証取得」が決定しました。これは、東京都二校目、東京都の工業高校としては最初の認証取得となります。今後、地元の要請によって誕生し、地域社会に貢献する工業高校として、ますますの発展が期待されます。

KG プラスチック

最近売れてる新製品 カナダのプラスチックバインダー



- タテヨコロック式
- X型ロック式
- スライドレバー式
- 横開き
- 超薄型
- アルバム用横開き



金田社長

KG <プラスチック・バインダーの専門メーカー>
株式会社 カナダ技研
〒145-0024 東京都大田区中央3-28-12
TEL.03(3777)3333 FAX.03(3777)3353

健康ワンポイントアドバイス 第10回

東邦大学医学部呼吸器外科助教授 高木啓吾

あなたが癌になったら

～医師からのアドバイス～

癌は、かつては不治の病でしたが、医学の進歩によって完治する場合も出てきました。あなたが、医師から癌と宣告されたとき、どうすればよいのでしょうか。

1. 真実を知る

医師から病状を知らせてもらい、どのようにしたら健康を取り戻せるかを正確に教えてもらいます。

2. わからないことは、遠慮なく専門家に尋ねる

いままで、医療者側の説明が専門すぎて理解出来なかったことが、しばしばありませんでしたか。そんな時には「もう少しわかりやすく説明して下さい」と遠慮なく言ってください。

3. 治療成果を知り、治療戦略に参加する

治療の成果を医療者側から説明を受け、治療戦略の建て直しにも、自らが納得いくまで参加していきます。

4. セカンドオピニオンを聞く

治療法には基本的なものから各種治療法を組み合わせたものまであります。また、医師の技量も様々です。

納得がいかなければ、他医療施設の医師の意見(セカンドオピニオン)も参考にしてください。

この際、主治医から主要な資料を提供してもらいます。

ご自身が納得のいく治療と、信頼できる医師を選択するのは当然です。

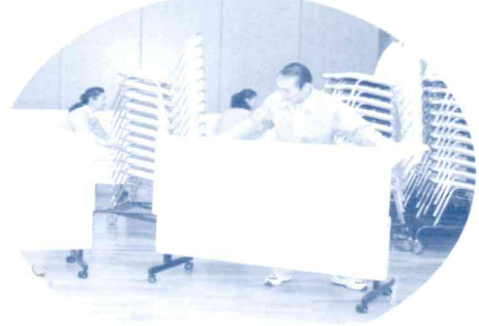
5. 朗らかにそして厳粛に生きる

一日一日を大切に。そして精神的に充実した日々を送ること。様々な不安は、自分一人で悩まず、貴方を取り囲む医療関係者や友人と一緒に考えていきましょう。

「文化の森であいましょう」

第4回

～館内を支える清掃業務の方々～



大田文化の森は、朝9時から夜の10時まで開館しています。多くの方が来館する文化の森。気持ちよく使っていただくために準備をするのが清掃業務の方々のお仕事です。

朝は開館前の7時前後から仕事が始まります。開館前までに、館内や館の周りの清掃、9時から利用される部屋の机のレウートの準備や必要に応じて、ビデオデッキやカセットデッキなどの準備を行います。

また、図書コーナー、マルチメディアコーナーの清掃も開館前に行っています。

最低一日4回。開館前、午前、午後、夜間と行っていますが、必要に応じて、随時見回りや清掃をしています。多くの方が出入りする施設で、末永く維持するためにはこれくらいのことが必要とのこと。館全体の清掃にかかる時間は一回2時間程度。小さなご苦勞の積み重ねがいつまでも清潔な施設を維持することにつながっているのです。

ティーラウンジすばる

はじめまして 田中佐知子です。

私は今年の一月からティーラウンジすばるにしゅうしょくしました。せんぱいの長谷川さんやスタッフのみんななかよくたのしくおしごとをしています。文化の森のみなさんともなかよくなりました。みんながこえをかけてくれるので、うれしいです。

大森駅からダイエットのために歩いてきてます。お家にかえるとおばさんがときどき足をもんでくれます。店長から休み時間にうんどうするといいわれています。

すばるのおいしい梅おぼろうどんとお抹茶ようかんをたべにいらしてください。

営業時間 10:00～17:30

定休日 隔週月曜日・全館休館日

情報誌「おおた文化の森」は

ここにあります。

「文化の森」が遠いという方も大丈夫。区内の主だった施設で手にとることができます。

「うちの店(事務所)などで置く」という配付協力店も募集しています。

～詳細は右下の問い合わせ先まで～

【区内主要施設】

大田区役所、区民生活部、大田文化の森/図書館/各特別出張所/各地域行政センター/各文化センター/児童館/区民プラザ/区民ホールアプリコ/池上会館/区民センター/エセナおおた/生活センター/郷土博物館/産業プラザ/多摩川台古墳展示室/田園調布富士見会館/昭和のくらし博物館/ゆうゆうくらぶ/心身障害者施設/大田区体育館/大森スポーツセンター/ユースセンター、他

【近隣地域協力商店街】(代表店名)

大森柳本通り名店街(金海堂)
柳会 山王ハーモニーAVE(大花園)
新柳会(平林酒店)臼田坂下通り商店会(ミカドクリーニング)春日橋くすのき通り商店街(ウスタフォトスタジオ)
観音通り共栄会(越前屋)他

【その他】大田区内各地域の郵便局
大田区内の城南信用金庫各支店

編集長より

今回の情報誌作成から文化プレーヤーが加わりました。新たなスタッフと共に制作進行した結果、今まで協議会委員のみで制作していたときには気がつかなかったことに気がつかされます。

私は今回で委員を任期満了。新たな方に交替をします。編集長としても今号で最後。これからは、文化プレーヤーとして、運営協議会の手助けをしていきます。

今後とも運営協議会をどうぞ宜しくお願いいたします。

以下の内容はこちらまで!

- 情報誌へのご意見・ご感想
- 運営協議会の企画に関すること
- 情報誌配布のご要望
- 協賛広告に関するお問い合わせ
- この情報誌を一緒に作りたい方

〒143-0024

東京都大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会

TEL: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

e-mail: bunkanomori@nifty.com

http://homepage3.nifty.com/bunkanomori/

情報誌「おおた文化の森」2004年 春号

2004年4月1日発行(季刊発行 通巻第11号)

編集 大田文化の森 運営協議会広報部

発行人 加藤 光

発行所 大田文化の森 運営協議会

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話: 03(3772)0770

編集協力 株式会社 恒和印刷所 川田英樹 川田達也

印刷 株式会社 恒和印刷所

大田文化の森のご案内

大田文化の森開館時間 午前9時～午後10時
 <情報館（図書コーナー・マルチメディアコーナー）は午後7時まで>

大田文化の森への交通機関

- 大森駅西口から 東急バス池上駅方面行
 - 蒲田駅西口・池上駅から 東急バス 大森駅・大井町駅・品川駅行
- いずれも「大田文化の森」で下車

施設利用のお問い合わせ

大田文化の森 TEL: 03-3772-0700
 FAX: 03-3772-0741



大田区内各所に置かれています！
情報誌「おおた文化の森」協賛広告募集中！

年4回 1・4・7・10月 季刊発行

大田区内の公共施設、金融機関などで配布、20,000部発行

配布先の詳細は7ページをご覧ください。

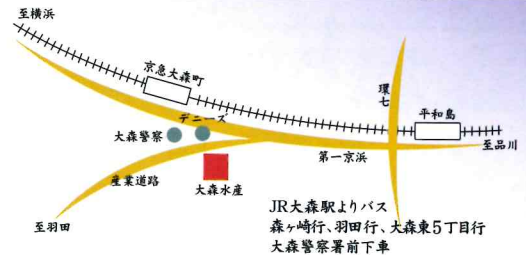
お問合せ：広報部・広告担当 TEL 3772-0770



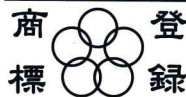
(詳細資料をお送りいたします)



海苔の味にこだわり続けて半世紀
 美味しい海苔で笑顔が見たい
 大森水産の願いです。



全国産海苔問屋・各種海苔加工品製造



大森水産株式会社

東京都大田区大森東2-9-12 電話 03 3762 0441 (代)



※会員の皆様一人一人に適合したトレーニングメニューを個々に作成し、親切に指導致します。
 『日本ボディビル連盟公認コーチ 北岡 健太郎』



百万人の体カづくり

- 男性でも、女性でも、子供でも初心者大歓迎
- ウェイトアップ・パワーアップ
- 太りすぎ防止・シェーブアップ
- 足腰の衰え・胃腸の衰え
- ストレス解消等にお役立て下さい。

営業時間

- A.M. 10:00 ~ P.M. 9:00 (火曜定休)
- 入会金 (初回のみ) 12,000円
- 会費 (1ヶ月) 9,000円

JR 大森駅 (東口) 徒歩2分 『大森ボディビルセンター』
大田区大森北1-36-5 本田ビル5F TEL 03 (3764) 8706